

## 株式会社商工組合中央金庫が実施する Bleaf 株式会社に対する ポジティブ・インパクト・ファイナンスに係る 第三者意見

株式会社日本格付研究所（JCR）は、株式会社商工組合中央金庫が実施する Bleaf 株式会社に対するポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）について、国連環境計画金融イニシアティブのポジティブ・インパクト・ファイナンス原則への適合性に対する第三者意見書を提出しました。

本件は、環境省 ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第2項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」への整合性も併せて確認しています。

\* 詳細な意見書の内容は次ページ以降をご参照ください。

## 第三者意見書

2024年1月25日  
株式会社 日本格付研究所

評価対象：

Bleaf 株式会社に対するポジティブ・インパクト・ファイナンス

貸付人：株式会社商工組合中央金庫

評価者：株式会社商工中金経済研究所

第三者意見提供者：株式会社日本格付研究所（JCR）

結論：

本ファイナンスは、国連環境計画金融イニシアティブの策定したポジティブ・インパクト・ファイナンス原則に適合している。

また、環境省のESG金融ハイレベル・パネル設置要綱第2項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」と整合的である。



### I. JCR の確認事項と留意点

JCR は、株式会社商工組合中央金庫（「商工中金」）が Bleaf 株式会社（「Bleaf」）に対して実施する中小企業向けのポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）について、株式会社商工中金経済研究所（「商工中金経済研究所」）による分析・評価を参照し、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）の策定した PIF 原則に適合していること、および、環境省の ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」と整合的であることを確認した。

PIF とは、SDGs の目標達成に向けた企業活動を、金融機関が審査・評価することを通じて促進し、以て持続可能な社会の実現に貢献することを狙いとして、当該企業活動が与えるポジティブなインパクトを特定・評価の上、融資等を実行し、モニタリングする運営のことをいう。

PIF 原則は、4 つの原則からなる。すなわち、第 1 原則は、SDGs に資する三つの柱（環境・社会・経済）に対してポジティブな成果を確認できるかまたはネガティブな影響を特定し対処していること、第 2 原則は、PIF 実施に際し、十分なプロセス、手法、評価ツールを含む評価フレームワークを作成すること、第 3 原則は、ポジティブ・インパクトを測るプロジェクト等の詳細、評価・モニタリングプロセス、ポジティブ・インパクトについての透明性を確保すること、第 4 原則は、PIF 商品が内部組織または第三者によって評価されていることである。

UNEP FI は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス・イニシアティブ（PIF イニシアティブ）を組成し、PIF 推進のためのモデル・フレームワーク、インパクト・レーダー、インパクト分析ツールを開発した。商工中金は、中小企業向けの PIF の実施体制整備に際し、商工中金経済研究所と共同でこれらのツールを参照した分析・評価方法とツールを開発している。ただし、PIF イニシアティブが作成したインパクト分析ツールのいくつかのステップは、国内外で大きなマーケットシェアを有し、インパクトが相対的に大きい大企業を想定した分析・評価項目として設定されている。JCR は、PIF イニシアティブ事務局と協議しながら、中小企業の包括分析・評価においては省略すべき事項を特定し、商工中金及び商工中金経済研究所にそれを提示している。なお、商工中金は、本ファイナンス実施に際し、中小企業の定義を、中小企業基本法の定義する中小企業等(会社法の定義する大会社以外の企業)としている。

JCR は、中小企業のインパクト評価に際しては、以下の特性を考慮したうえで PIF 原則との適合性を確認した。

- ① SDGs の三要素のうちの経済、PIF 原則で参照するインパクト領域における「包括的で健全な経済」、「経済収れん」の観点からポジティブな成果が期待できる事業主体で

- ある。ソーシャルボンドのプロジェクト分類では、雇用創出や雇用の維持を目的とした中小企業向けファイナンスそのものが社会的便益を有すると定義されている。
- ② 日本における企業数では全体の 99.7%を占めるにもかかわらず、付加価値額では 52.9%にとどまることからわかるとおり、個別の中小企業のインパクトの発現の仕方や影響度は、その事業規模に従い、大企業ほど大きくはない。<sup>1</sup>
  - ③ サステナビリティ実施体制や開示の度合いも、上場企業ほどの開示義務を有していないことなどから、大企業に比して未整備である。

## II. PIF 原則への適合に係る意見

---

### PIF 原則 1

SDGs に資する三つの柱（環境・社会・経済）に対してポジティブな成果を確認できるかまたはネガティブな影響を特定し対処していること。

SDGs に係る包括的な審査によって、PIF は SDGs に対するファイナンスが抱えている諸問題に直接対応している。

---

商工中金及び商工中金経済研究所は、本ファイナンスを通じ、Bleaf の持ちうるインパクトを、UNEP FI の定めるインパクト領域および SDGs の 169 ターゲットについて包括的な分析を行った。

この結果、Bleaf がポジティブな成果を発現するインパクト領域を有し、ネガティブな影響を特定しその低減に努めていることを確認している。

SDGs に対する貢献内容も明らかとなっている。

---

### PIF 原則 2

PIF を実行するため、事業主体（銀行・投資家等）には、投融資先の事業活動・プロジェクト・プログラム・事業主体のポジティブ・インパクトを特定しモニターするための、十分なプロセス・方法・ツールが必要である。

---

JCR は、商工中金が PIF を実施するために適切な実施体制とプロセス、評価方法及び評価ツールを確立したことを確認した。

---

<sup>1</sup> 経済センサス活動調査（2016年）。中小企業の定義は、中小企業基本法上の定義。業種によって異なり、製造業は資本金 3 億円以下または従業員 300 人以下、サービス業は資本金 5 千万円以下または従業員 100 人以下などだ。小規模事業者は製造業の場合、従業員 20 人以下の企業をさす。



(1) 商工中金は、本ファイナンス実施に際し、以下の実施体制を確立した。



(出所：商工中金提供資料)

(2) 実施プロセスについて、商工中金では社内規程を整備している。

(3) インパクト分析・評価の方法とツール開発について、商工中金からの委託を受けて、商工中金経済研究所が分析方法及び分析ツールを、UNEP FI が定めた PIF モデル・フレームワーク、インパクト分析ツールを参考に確立している。

### PIF 原則 3 透明性

PIF を提供する事業主体は、以下について透明性の確保と情報開示をすべきである。

- ・本 PIF を通じて借入人が意図するポジティブ・インパクト
- ・インパクトの適格性の決定、モニター、検証するためのプロセス
- ・借入人による資金調達後のインパクトレポート

PIF 原則 3 で求められる情報は、全て商工中金経済研究所が作成した評価書を通して商工中金及び一般に開示される予定であることを確認した。



### PIF 原則 4 評価

事業主体（銀行・投資家等）の提供する PIF は、実現するインパクトに基づいて内部の専門性を有した機関または外部の評価機関によって評価されていること。

本ファイナンスでは、商工中金経済研究所が、JCR の協力を得て、インパクトの包括分析、特定、評価を行った。JCR は、本ファイナンスにおけるポジティブ・ネガティブ両側面のインパクトが適切に特定され、評価されていることを第三者として確認した。

### III. 「インパクトファイナンスの基本的考え方」との整合に係る意見

インパクトファイナンスの基本的考え方は、インパクトファイナンスを ESG 金融の発展形として環境・社会・経済へのインパクトを追求するものと位置づけ、大規模な民間資金を巻き込みインパクトファイナンスを主流化することを目的としている。当該目的のため、国内外で発展している様々な投融資におけるインパクトファイナンスの考え方を参照しながら、基本的な考え方をとりまとめているものであり、インパクトファイナンスに係る原則・ガイドライン・規制等ではないため、JCR は本基本的考え方に対する適合性の確認は行わない。ただし、国内でインパクトファイナンスを主流化するための環境省及び ESG 金融ハイレベル・パネルの重要なメッセージとして、本ファイナンス実施に際しては本基本的考え方に整合的であるか否かを確認することとした。

本基本的考え方におけるインパクトファイナンスは、以下の 4 要素を満たすものとして定義されている。本ファイナンスは、以下の 4 要素と基本的には整合している。ただし、要素③について、モニタリング結果は基本的には借入人である Bleaf から貸付人である商工中金及び評価者である商工中金経済研究所に対して開示がなされることとし、可能な範囲で対外公表も検討していくこととしている。

要素① 投融資時に、環境、社会、経済のいずれの側面においても重大なネガティブインパクトを適切に緩和・管理することを前提に、少なくとも一つの側面においてポジティブなインパクトを生み出す意図を持つもの

要素② インパクトの評価及びモニタリングを行うもの

要素③ インパクトの評価結果及びモニタリング結果の情報開示を行うもの

要素④ 中長期的な視点に基づき、個々の金融機関/投資家にとって適切なリスク・リターンを確保しようとするもの

また、本ファイナンスの評価・モニタリングのプロセスは、本基本的考え方で示された評価・モニタリングフローと同等のものを想定しており、特に、企業の多様なインパクトを包括的に把握するものと整合的である。



#### IV. 結論

以上の確認より、本ファイナンスは、国連環境計画金融イニシアティブの策定したポジティブ・インパクト・ファイナンス原則に適合している。

また、環境省の ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項 (4) に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」と整合的である。

(第三者意見責任者)

株式会社日本格付研究所

サステナブル・ファイナンス評価部長

梶原 敦子

---

梶原 敦子

担当主任アナリスト

川越 広志

---

川越 広志

担当アナリスト

齊木 利保

---

齊木 利保





### 本第三者意見に関する重要な説明

#### 1. JCR 第三者意見の前提・意義・限界

日本格付研究所（JCR）が提供する第三者意見は、事業主体及び調達主体の、国連環境計画金融イニシアティブの策定したポジティブ・インパクト金融(PIF)原則への適合性及び環境省 ESG 金融ハイレベル・パネル内に設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」への整合性に関する、JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該ポジティブ・インパクト金融がもたらすポジティブなインパクトの程度を完全に表示しているものではありません。

本第三者意見は、依頼者である調達主体及び事業主体から供与された情報及び JCR が独自に収集した情報に基づく現時点での計画又は状況に対する意見の表明であり、将来におけるポジティブな成果を保証するものではありません。また、本第三者意見は、PIF によるポジティブな効果を定量的に証明するものではなく、その効果について責任を負うものではありません。本事業により調達される資金が同社の設定するインパクト指標の達成度について、JCR は調達主体または調達主体の依頼する第三者によって定量的・定性的に測定されていることを確認しますが、原則としてこれを直接測定することはありません。

#### 2. 本第三者意見を作成するうえで参照した国際的なイニシアティブ、原則等

本意見作成にあたり、JCR は、以下の原則等を参照しています。

国連環境計画 金融イニシアティブ ポジティブ・インパクト金融原則

環境省 ESG 金融ハイレベル・パネル内ポジティブインパクトファイナンスタスクフォース  
「インパクトファイナンスの基本的考え方」

#### 3. 信用格付業にかかるとの関係

本第三者意見を提供する行為は、JCR が関連業務として行うものであり、信用格付業にかかるとは異なります。

#### 4. 信用格付との関係

本件評価は信用格付とは異なり、また、あらかじめ定められた信用格付を提供し、または閲覧に供することを約束するものではありません。

#### 5. JCR の第三者性

本 PIF の事業主体または調達主体と JCR との間に、利益相反を生じる可能性のある資本関係、人的関係等はありません。

#### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、事業主体または調達主体及び正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると暗示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。本第三者意見は、評価の対象であるポジティブ・インパクト・ファイナンスにかかる各種のリスク（信用リスク、価格変動リスク、市場流動性リスク、価格変動リスク等）について、何ら意見を表明するものではありません。また、本第三者意見は JCR の現時点での総合的な意見の表明であって、事実の表明ではなく、リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。本第三者意見は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

#### ■用語解説

第三者意見：本レポートは、依頼人の求めに応じ、独立・中立・公平な立場から、銀行等が作成したポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書の国連環境計画金融イニシアティブのポジティブ・インパクト金融原則への適合性について第三者意見を述べたものです。

事業主体：ポジティブ・インパクト・ファイナンスを実施する金融機関をいいます。

調達主体：ポジティブ・インパクト・ビジネスのためにポジティブ・インパクト・ファイナンスによって借入を行う事業会社等をいいます。

#### ■サステナブル・ファイナンスの外部評価者としての登録状況等

- ・国連環境計画 金融イニシアティブ ポジティブインパクト作業部会メンバー
- ・環境省 グリーンボンド外部レビュー者登録
- ・ICMA (国際資本市場協会) に外部評価者としてオブザーバー登録、ソーシャルボンド原則作業部会メンバー
- ・Climate Bonds Initiative Approved Verifier (気候債イニシアティブ認定検証機関)

#### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル



## ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書

2024年1月25日

株式会社商工中金経済研究所

---

商工中金経済研究所は株式会社商工組合中央金庫(以下、商工中金)が Bleaf 株式会社(以下、Bleaf)に対してポジティブ・インパクト・ファイナンスを実施するに当たって、Bleaf の活動が、環境・社会・経済に及ぼすインパクト(ポジティブな影響及びネガティブな影響)を分析・評価しました。

分析・評価に当たっては、株式会社日本格付研究所の協力を得て、国連環境計画金融イニシアティブ(UNEP FI)が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項(4)に基づき設置されたポジティブ・インパクト・ファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクト・ファイナンスの基本的考え方」に則った上で、中堅・中小企業<sup>※1</sup>に対するファイナンスに適用しています。

※1 中小企業基本法の定義する中小企業など(会社法の定義する大会社以外の企業)

## 目次

1. 評価対象のファイナンスの概要
2. 企業概要・事業活動
  - 2.1 基本情報
  - 2.2 業界動向
  - 2.3 企業理念など
  - 2.4 事業活動
3. 包括的インパクト分析
4. 本ファイナンスの実行に当たり特定したインパクトと設定した KPI 及び SDGs との関係性
5. サステナビリティ管理体制
6. モニタリング
7. 総合評価

## 1. 評価対象のファイナンスの概要

|            |               |
|------------|---------------|
| 企業名        | Bleaf 株式会社    |
| 借入金額       | 100,000,000 円 |
| 資金使途       | 運転資金          |
| 借入期間       | 5 年           |
| モニタリング実施時期 | 毎年 6 月        |

## 2. 企業概要・事業活動

### 2.1 基本情報

|       |  |
|-------|--|
| 本社所在地 | 東京都中央区日本橋馬喰町 1 丁目 5-12 CIRCLES 日本橋馬喰町 9F   |
| 創業・設立 | 2016 年 11 月 11 日   |
| 資本金   | 9,900,000 円  |
| 従業員数  | 50 名 (2023 年 11 月現在)   |
| 事業内容  | 婦人服などの卸・小売、代理商   |
| 主要取引先 | (販売委託先) 株式会社丸井、株式会社 ZOZO、マガシーク株式会社、楽天グループ株式会社<br>(卸・小売販売先) 婦人服などの卸・小売業者、個人顧客<br>(代理販売先、仕入先) 婦人服などのメーカー及び卸売業者 |

## 【業務内容】

Bleaf は、婦人服を中心としたアパレル通販をメインに展開している企業である。自社 EC サイトでの自社商品の卸・小売及び他社商品の受託販売、実店舗での自社商品の小売と他社商品の受託販売、ZOZO、マガシークなどの外部モールでの自社商品の販売と他社商品の代行販売などを行っている。アパレル業界が「冬の時代」といわれているなか、アパレルメーカーや販売業者にとって今一番助けとなるのはどのようなサービスかを考え続け、生まれたのが当社のブランド名であり、自社 EC サイトと実店舗及び外部モールサイトの店舗名でもある「BONJOUR SAGAN（ボンジュールサガン）」とアパレル卸専門の BtoB サイトである「TOPWHOLE（トップホール）」である。当社はこの 2 つのサービスを提供することで、アパレル業界が不況を乗り越え、新しい時代に合った業界に生まれ変わる支援をしていくことを目指している。

「BONJOUR SAGAN」のサービスラインの中で「どんなメーカーも小売で成功しやすいように」というそんな思いから生まれたのが EC モールサイト「BONJOUR SAGAN」である。ここではインフルエンサーを外部販売員として捉え、宣伝 PR やコーディネート提案を依頼することができる。メーカーや卸売業者をインフルエンサーとマッチングさせることで、商品を最大限魅力的に展開し、メーカー自らの小売体制の構築をサポートしている。また、「BONJOUR SAGAN」の自社 EC サイトでは月額 980 円(税抜)を払う有料会員は、卸値に近い価格でレディースファッションを購入することが可能となっている。一般顧客にとって魅力的であるだけでなく、卸として活用することで、個人で小売事業を始めたい事業者にも便利なサービスとなっている。

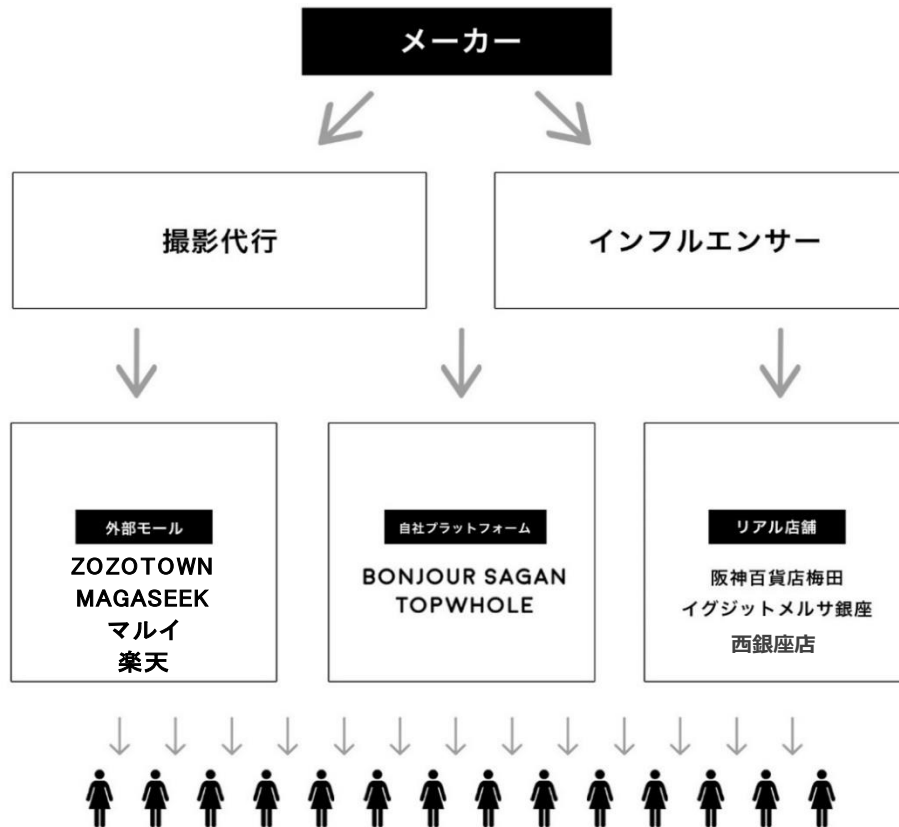
「TOPWHOLE(トップホール)」は、アパレル卸専門の BtoB サイトである。韓国・東大門市場、中国・広州市場などに行かなくてもアパレルの仕入れができるように、バイヤーとメーカーとをマッチングさせるプラットフォームとなっており、3,300 円の月額費用(税込)を支払うことで、卸値で商品を仕入れることが可能となっている。ユーザーにとっては、簡単かつ無審査でアパレル仕入れができる便利なサービスとなっている。

Bleaf の本社は、関西の船場と並ぶアパレル問屋街である馬喰町にある。当社はアパレル流通を活性化させることで、長引くアパレル不況によって少し寂しくなってきた馬喰町にかつての活気を取り戻したいと考えている。スムーズな商品卸や PR、流通手段を提供することで、アパレル業界に関わる、メーカー、小売業など全ての事業者が安定した収益を確保できるようにして、将来的にはアパレル業界全体が豊かになり、日本の経済社会の発展に寄与できればと考えている。

コロナ禍はアパレル業界にとって大きな打撃となったが、それ以前からもアパレル業界には様々な課題が山積みされていた。在庫過多を起こしやすい業界の体質や、人材不足、EC によってかえって価格競争にさらされてしまうなど、解決しなければならない問題は数多くある。これらの問題は IT のチカラで解決を目指せるものも多く、在庫管理システムや受注管理システムなどを活用することで生産を適正化する試みが始められている。当社は、変革期にあるアパレル業界に必要なものを見極め、提供していきたいと考えている。現在展開しているサービスは、アパレルの需要を伸ばし、業界を盛り上げる目的で展開しているが、流通が活性化したのちは、アパレル関連事業者の事業の適正化を目指すサポートも始めていきたいと考えている。アパレル業界では、商品を世の中に広めるためにはモデルや PR エージェンシーに広告費を支払い依頼するもの、という常識があった。いつのまにか、製造、広報宣伝、小売は別々の事業者が担うようになり、余計なコストがかかり、意思や思惑が分断されるなどデメリットが生まれていた。当社はアパレル関連事業者同士の境界線をなくしていくことで、全ての事業者が様々な手段で事業を成長できるようにしていきたいと考えている。例えば「BONJOUR SAGAN」では、アパレル

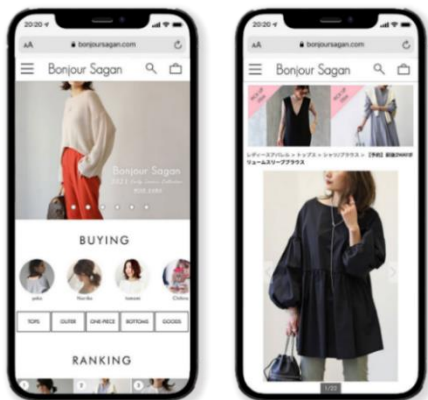
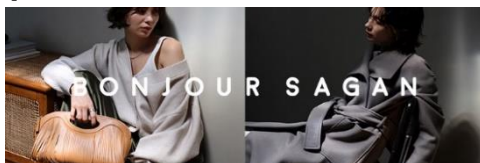
メーカーがインフルエンサーとのコラボレーションによって自社製品の広告宣伝を自ら実施できるようにしたり、小売事業への参入ができるようにしたりしている。これまでの事業者間の「隙間」を新しい取り組みで埋めることで、業界全体の発展を目指していくこととしている。

図表①【ビジネスフロー】(出典:当社提供資料)



### 【BONJOUR SAGAN】

(出典:当社及び各販売サイトの 2023 年 12 月 6~7 日付ホームページより抜粋)



当社の独自ブランドである「BONJOUR SAGAN」の商品販売と他のアパレル事業者の商品の受託販売を行う EC サイトである。自社サイトは無料でも利用可能であるが、月額 980 円(税抜)の会費を払うことでアパレルをお得に買える通販サイト(有料会員サービス)になっている。SNS 等で影響力を持つインフルエンサーとメーカーをつなぐプラットフォームでもある。

小売への卸に依存していたメーカーが自分たちで自社商品を流通させ売上を上げる事ができれば…という思いから立ち上げた「メーカーが簡単に小売業に進出できる」プラットフォームである。

# BONJOUR SAGAN



サービス開始:2019年4月

## SNSで人気のアイテム



【一部予約】ドロストスウェットドッキングワンピース

¥6,490

有料会員価格¥4,290



【一部予約】ハイネックワイドリブニット

¥4,290

有料会員価格¥2,090



【一部予約】シャギーミドル丈スタンドカラーコート

¥11,990

有料会員価格¥8,690

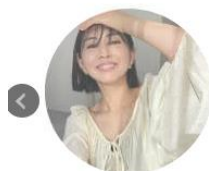


レイヤードシアー長袖プルオーバー

¥5,390

有料会員価格¥3,190

## DIRECTOR & BRAND



Ayano Uemura



Konatsu



aya



Chiharu



kanna



# BONJOUR SAGAN ZOZOTOWN

サービス開始:2019年12月

ZOZOTOWN  ログイン

ZOZOTOWN > Bonjour Sagan > 対象商品

対象商品  
**5,636**件

**性別**

- メンズ
- レディース
- キッズ >

**価格タイプ**

- 通常価格
- セール価格

**カテゴリ**

- トップス >

## Bonjour Sagan

お気に入りブランドに追加

ボンジュールサガン

ファッション感度の高い女性をターゲットとしたファストファッションサイト。ロープライスにする事で、旬なトレンドアイテムを気軽に楽しんで買う事ができます。

新品
古着 1,910件
コーデ 5,919件

通常商品+予約商品
在庫あり
人気順
 カラーをまとめる

|                             |                           |                             |                           |                             |
|-----------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
|                             |                           |                             |                           |                             |
| タイムセール 16%OFF               | タイムセール 24%OFF             | タイムセール 16%OFF               | タイムセール 24%OFF             | タイムセール 16%OFF               |
| Bonjour Sagan<br>カーディガン/ポレロ | Bonjour Sagan<br>ニット/セーター | Bonjour Sagan<br>カーディガン/ポレロ | Bonjour Sagan<br>ニット/セーター | Bonjour Sagan<br>カーディガン/ポレロ |

新品 5,637件
古着 1,901件
コーデ

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
| Bonjour Sagan<br>¥2,200<br>Tシャツ/カットソー<br>H156 / 着用: FREE | Bonjour Sagan<br>¥2,200<br>Tシャツ/カットソー<br>H156 / 着用: FREE | Bonjour Sagan<br>¥2,200<br>Tシャツ/カットソー<br>H156 / 着用: FREE |



サービス開始:2021年7月

MAGASEEK [はじめての方へ](#) [ログイン](#) [新規会員登録](#) [好きなショップ](#) [お気に入り](#) [カート](#)

何をお探しですか?  [コスメ&ビューティー](#) [アウトレット](#) [ランキングから探す](#) [ショップから探す](#) [カテゴリから探す](#)

ショップ・ブランド

ボンジュールサガン

カテゴリ

指定なし

**TIME SALE** 開催中 >

- BONJOUR SAGANの主な取扱いブランド
- [アプレトロ](#) [ブルティン](#) [クレーレ・リノ](#) [グッシオ](#) [ラックベール](#) [ミヴィアロカ](#)
  - [ポートジュール](#) [リベリー](#) [サキシマトーキョー](#) [ボンジュールサガン](#)

サイズ 複数選択が可能です

ウェア

シューズ

アンダーウェア・インナー

BONJOUR SAGANランキング (新作・セール) もっと見る >

|                      |                       |                 |                     |                       |               |
|----------------------|-----------------------|-----------------|---------------------|-----------------------|---------------|
| 1<br>                | 2<br>                 | 3<br>           | 4<br>               | 5<br>                 | 6<br>         |
| タイムセール41%OFF         | タイムセール32%OFF          | BONJOUR SAGAN福袋 |                     | タイムセール18%OFF          | タイムセー         |
| サキシマトーキョー<br>その他のコート | ボンジュールサガン<br>ニット・セーター | ボンジュールサガン<br>福袋 | ボンジュールサガン<br>カーゴパンツ | ボンジュールサガン<br>ニット・セーター | リベリー<br>ノーカラー |

ショップニュース

|  |   |  |  |
|--|---|--|--|
|  | 【ニットに映えるアクセサリ♪】<br>プチプラなのに高見え！ニットに合わせた<br>アクセサリをピックアップ♪<br>2023/12/03 |  | 【アウター特集】<br>今欲しい、トレンドのアウターをピックア<br>ップ♪<br>2023/12/01 |
|  | 【オフィスカジュアル特集】<br>冬のオフィスカジュアルコーデをご紹介♪<br>2023/11/26                    |  | 【冬の雑貨特集】<br>冬のあったか雑貨をピックアップ♪<br>2023/11/24           |



サービス開始:2022年8月

マルイのネット通販 web channel
  | 
 コーディネート
  | 
 ランキング
  | 
[ログイン/新規登録](#)
 | 
[初めての方へ](#)

[ご利用ガイド](#)
 | 
[閲覧履歴](#)
 | 
[お気に入り](#)
 | 
[カート](#)
 | 
[マイページ](#)

[レディース](#)
 | 
[メンズ](#)
 | 
[キッズ&ベビー](#)
 | 
[シューズ](#)
 | 
[バッグ](#)
 | 
[スポーツ](#)
 | 
[コスメ・生活雑貨](#)
 | 
**今なら!!配送料無料**

すべての商品 
 🔍 
[アイテムから探す](#)
 | 
[ショップ・ブランドから探す](#)

クーポン
 最大2,000円分のクーポン開催中
 今から使える冬物人気アイテムもおトクにGET!
➤

ファッション通販マルイウェブチャネル / ボンジュールサガン(Bonjour sagan) / 対象商品

絞り込み 条件クリア

性別 レディース

サイズ ▼

価格  円 ~  円

カラー 


ホワイト系
ブラック系
グレー系

### ボンジュールサガン(Bonjour sagan)

レディース
ワンピース
ダウンジャケット・ダウンコート (中綿含む)
チェスターコート
ブルゾン
フリー
グレー系

誰もがファッションを楽しめる”をコンセプトとし、トレンドかつベーシックに着回せるアイテムを展開。

### ランキング

### コーディネート

- 1



ボンジュールサガン  
ディープVネックニ...
- 2



ボンジュールサガン  
【2024冬福袋】Bo...
- 3



ボンジュールサガン  
ハイネックワイドリ...
- 4



ボンジュールサガン  
【予約】ダブルボタ...
- 5



ボンジュールサガン  
前後2WAYウール混...



サービス開始:2022年12月



税込3,980円以上送料無料!

BONJOUR SAGAN

検索

TOPS    BOTTOMS    ONE-PIECE    OUTER    BAG    SHOES    ACCESSORIES    GOODS

NEW ARRIVAL



**【TOPWHOLE】(出典:当社ホームページ)**

アパレル卸専門の BtoB サイト(有料会員サービス)で、企業個人問わず、誰でも仕入れが可能でありバイヤーとメーカーをマッチングさせるプラットフォームである。Instagram の出現により、影響力のあるマイクロインフルエンサーが一気に出現し、誰でも簡単に EC サイトを運営できるサービスも増えた。「アパレルショップをやりたい個人の方が簡単に仕入れをするのは難しく、韓国の東大門市場にわざわざ出かけて買いつけるのも大変そう。誰でも簡単にアパレル仕入れが出来るサイトがあったらいいのでは」という思いに至り、作ったサイトである。





【事業拠点】(出典:当社ホームページ及び提供資料)

| 拠点名   | 住所、業務内容   |
|---|---|
| <p style="text-align: center;"><b>本社</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>                     | <p><b>(住所)</b><br/>東京都中央区日本橋馬喰町 1 丁目 5-12<br/>CIRCLES 日本橋馬喰町 9F</p> <p><b>(業務内容)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社 EC サイトでの婦人服などの卸・小売及び他社商品の受託販売</li> <li>・自社店舗での婦人服などの小売と他社商品の受託販売</li> <li>・ZOZO、マガシークなどの外部モールでの自社商品の販売と他社商品の代行販売</li> <li>・キャストイング事業</li> <li>・その他「BONJOUR SAGAN」の会員事業など</li> </ul> |
| <p style="text-align: center;"><b>BONJOUR SAGAN 阪神梅田本店</b></p>   | <p><b>(住所)</b><br/>大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 13-13 4F</p> <p><b>(業務内容)</b><br/>「BONJOUR SAGAN」ブランドをはじめとした婦人服などの販売及び衣料品メーカーなど他社商品の受託販売</p>   |
| <p style="text-align: center;"><b>BONJOUR SAGAN イグジットメルサ銀座店</b></p>    | <p><b>(住所)</b><br/>東京都中央区銀座 5 丁目 7-10 中村積善会ビル 3F</p> <p><b>(業務内容)</b><br/>同上</p>  |
| <p style="text-align: center;"><b>BONJOUR SAGAN 西銀座店</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> | <p><b>(住所)</b><br/>東京都中央区銀座 4 丁目 1 1F</p> <p><b>(業務内容)</b><br/>同上</p>   |



**【沿革】**

|          |  |
|----------|--|
| 2016年11月 | 東京都中央区東日本橋にて当社設立                             |
| 2017年7月  | アパレル専門卸向けの BtoB 通販サイトである「TOPWHOLE」をリリース      |
| 2019年4月  | 有料会員制のアパレル BtoC 通販サイトである「BONJOUR SAGAN」をリリース |
| 2019年12月 | 「BONJOUR SAGAN ZOZOTOWN 店」を開設                |
|          | アパレルの卸売とメーカーに対する支援サービスとして「外部モール出品代行事業」を開始    |
| 2020年12月 | 資本金 990 万円に増資                                |
| 2021年7月  | 東京都中央区日本橋馬喰町に本社移転                            |
|          | 「BONJOUR SAGAN MAGASEEK 店」を開設                |
| 2021年9月  | 「BONJOUR SAGAN」のリアル店舗としてイオンレイクタウン店を初出店       |
| 2021年10月 | 「BONJOUR SAGAN」の阪神梅田本店を出店                    |
| 2022年8月  | 「BONJOUR SAGAN マルイのネット通販 web channel 店」を開設   |
| 2022年12月 | 「BONJOUR SAGAN 楽天市場店」を開設                     |
|          | 「BONJOUR SAGAN」のイグジットメルサ銀座店を出店               |
| 2023年9月  | 「BONJOUR SAGAN」の西銀座店を出店                      |

## 2.2 業界動向

国内の衣料品等の市場規模については、卸売、小売ともに 1991 年のピークを境に減少傾向となったが、小売はリーマンショックによる影響を受けた 2008 年を除き、2000 年代はほぼ横ばいで推移し、近年は新型コロナウイルス感染拡大による影響で大幅に減少、その後も回復に至っていない。一方、卸売についてはバブル崩壊後の消費低迷の中で、中国をはじめとするアジア諸国からの安価な輸入製品との競争や流通経路の簡素化、製造小売業(以下、SPA)にみられる小売業の川上進出などにより、2000 年代以降も減少傾向が続いている。

国内市場が減少し、小売の実店舗が減少する一方で、デジタル化の進展により EC 市場は拡大を続けており、特に新型コロナウイルスの感染拡大後は外出自粛などにより実店舗での購入が減少する一方で、EC での購入は大きく増加している。経済産業省の電子商取引に関する市場調査によると 2022 年度の「衣類・服飾雑貨」分野における BtoC-EC の市場規模は前年度比 5.0%増加し 2 兆 5,499 億円となり、EC 化率<sup>※2</sup>は 21.56%となった。

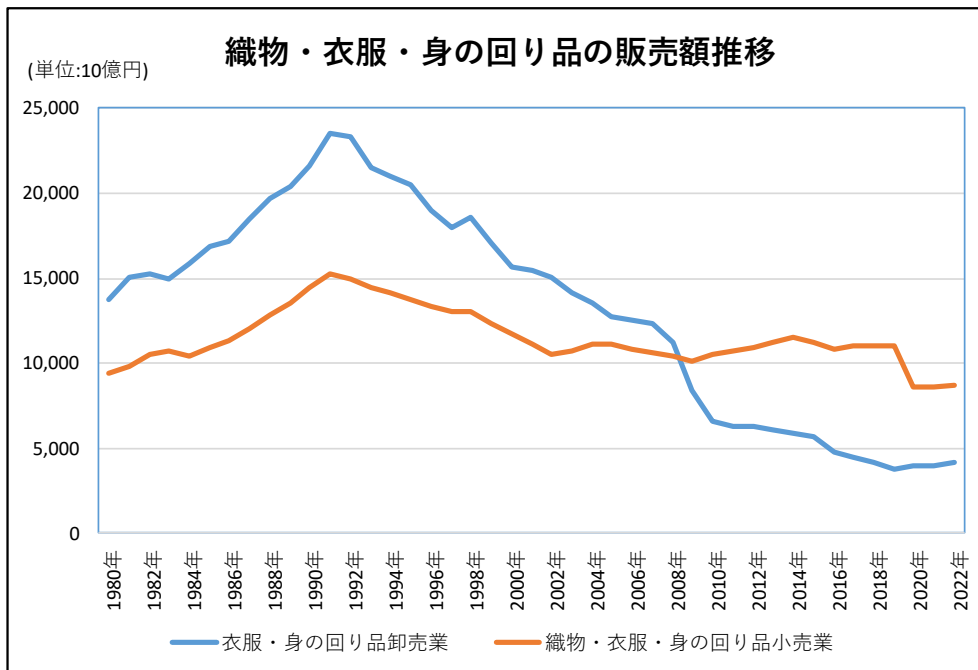
\*2 EC 化率：電話、FAX、メール、相対(対面)なども含めたすべての商取引金額(商取引市場規模)に対する EC 市場規模の割合。

### 図表②「織物・衣服・身の回り品の販売額推移」

(出典:経済産業省 商業動態統計に基づき商工中金経済研究所が作成)

(単位:10億円)

|                | 1980年  | 1981年  | 1982年  | 1983年  | 1984年  | 1985年  | 1986年  | 1987年  | 1988年  | 1989年  |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 衣服・身の回り品卸売業    | 13,743 | 15,042 | 15,231 | 14,998 | 15,845 | 16,878 | 17,220 | 18,494 | 19,733 | 20,366 |
| 織物・衣服・身の回り品小売業 | 9,398  | 9,861  | 10,507 | 10,759 | 10,416 | 10,964 | 11,283 | 11,994 | 12,843 | 13,552 |
|                | 1990年  | 1991年  | 1992年  | 1993年  | 1994年  | 1995年  | 1996年  | 1997年  | 1998年  | 1999年  |
| 衣服・身の回り品卸売業    | 21,574 | 23,563 | 23,370 | 21,472 | 20,970 | 20,507 | 18,969 | 17,976 | 18,571 | 17,109 |
| 織物・衣服・身の回り品小売業 | 14,440 | 15,276 | 14,960 | 14,422 | 14,154 | 13,705 | 13,382 | 13,088 | 13,032 | 12,334 |
|                | 2000年  | 2001年  | 2002年  | 2003年  | 2004年  | 2005年  | 2006年  | 2007年  | 2008年  | 2009年  |
| 衣服・身の回り品卸売業    | 15,617 | 15,463 | 15,050 | 14,201 | 13,524 | 12,776 | 12,588 | 12,329 | 11,225 | 8,430  |
| 織物・衣服・身の回り品小売業 | 11,715 | 11,166 | 10,542 | 10,760 | 11,150 | 11,110 | 10,785 | 10,593 | 10,409 | 10,144 |
|                | 2010年  | 2011年  | 2012年  | 2013年  | 2014年  | 2015年  | 2016年  | 2017年  | 2018年  | 2019年  |
| 衣服・身の回り品卸売業    | 6,642  | 6,323  | 6,258  | 6,136  | 5,850  | 5,728  | 4,826  | 4,494  | 4,147  | 3,803  |
| 織物・衣服・身の回り品小売業 | 10,562 | 10,686 | 10,942 | 11,187 | 11,500 | 11,271 | 10,814 | 11,060 | 11,039 | 10,988 |
|                | 2020年  | 2021年  | 2022年  |        |        |        |        |        |        |        |
| 衣服・身の回り品卸売業    | 3,985  | 3,990  | 4,126  |        |        |        |        |        |        |        |
| 織物・衣服・身の回り品小売業 | 8,638  | 8,610  | 8,707  |        |        |        |        |        |        |        |

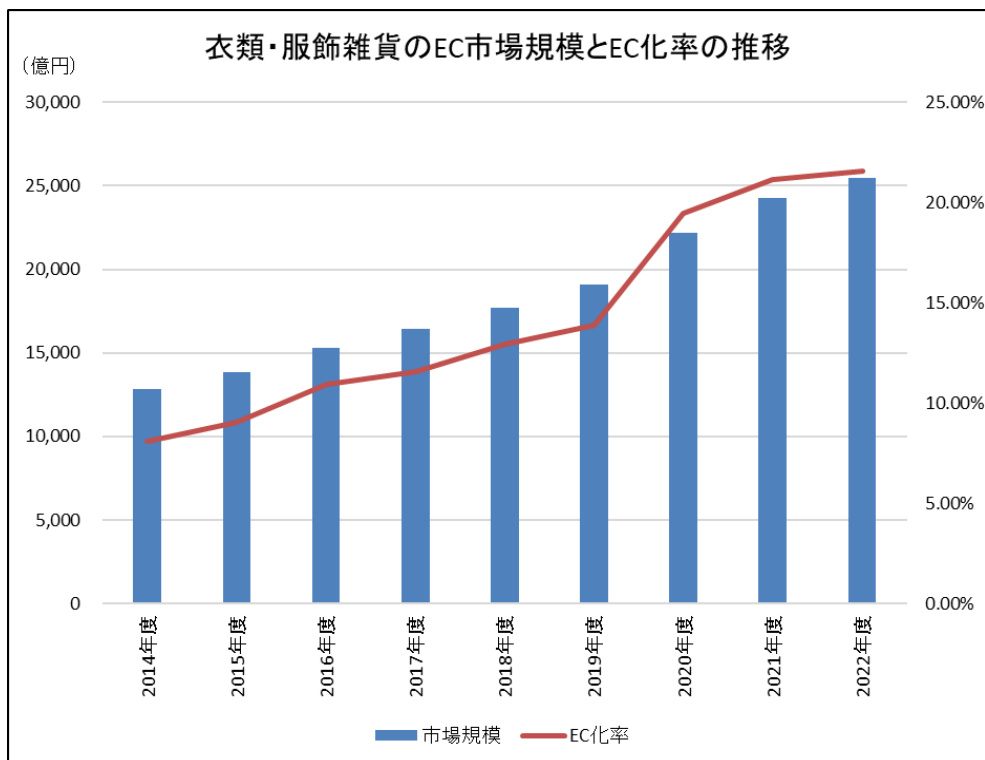


図表③「衣類・服飾品雑貨」分野の EC 市場規模と EC 化率の推移

(出典:経済産業省 電子商取引に関する市場調査に基づき商工中金経済研究所が作成)

(単位:億円)

| 年度   | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 市場規模 | 12,822 | 13,839 | 15,297 | 16,454 | 17,728 | 19,100 | 22,203 | 24,279 | 25,499 |
| 前年度比 | +10.2% | +7.9%  | +10.5% | +7.6%  | +7.7%  | +7.7%  | +16.2% | +9.4%  | +5.0%  |
| EC化率 | 8.11%  | 9.04%  | 10.93% | 11.54% | 12.96% | 13.87% | 19.44% | 21.15% | 21.56% |



## 2.3 企業理念など

### 【企業理念】

#### すべての人に「あきない」を。

当社は、個人商店で人と人が顔を合わせて手渡しするように濃密なコミュニケーションをとり、同じ目線で伴走し、思いを受け取ることで事業に血を通わせることを目指している。

そして、誰もが参加でき、利益を生むことができる「かんたんで、あたらしい。小売って面白い。商売って自由だ。」そう思えるしくみとアイデアを提供し、日本でも世界でも「Akinai」を増やすことを理念としており、企業、個人、老若男女、すべての人が飽きることなく商うために、全力を尽くすこととしている。

### 【行動指針(クレド)】

- ① **自責思考 (Self-blame)** : 相手のせい、環境のせいにせず何事も自分の責任と捉えます。※常に本質を追求し、思考を深め、自己成長します。
- ② **利他の精神 (For others)** : 常に相手のためになる事で物事を捉えます。※相手への貢献が、自分への利益につながります。
- ③ **ワンチーム (One team)** : チームは一体となって、常にチャレンジします。※一人では成し遂げられない、より大きな構想を実現します。

## 2.4 事業活動

Bleaf は以下のような環境・社会・経済へのインパクトを生む事業活動を行っている。

### 【環境面】

#### ■ 廃棄商品の削減と衣料品の再利用推進の取り組み

- アパレル業界では従来ファストファッションの流行とともに大量生産、大量廃棄が行われてきたが、近年持続可能な社会の実現のために、在庫の削減やリユースやリサイクルによる再利用推進による廃棄物の削減など様々な取り組みがなされている。当社では自社商品についてマーケティングの強化による在庫水準の適正化や受注してからのメーカー宛発注の取り組みや再利用を進めることで、現在自社から排出される衣料品廃棄物は 0 となっている。また、現在株式会社 ECOMMIT と連携し、当社だけでなく顧客の不要となった衣料品を引き取り、再利用するための回収ボックスを本社と直営店 3 店舗に設置する計画を進めている。設置後は効果を確認の上、新店舗出店時にも設置を進めていく方針である。また、商品包装に利用される段ボールなどの包装資材は材質ごとに分類し専門業者を通じて可能な限りリサイクルしている。

#### ■ 省エネルギーによる環境負荷軽減のための取り組み

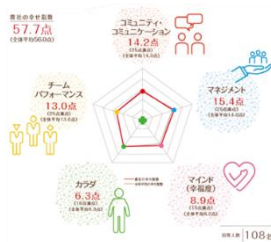
- 当社では電力利用量削減による環境負荷低減の取り組みを行っている。本社の照明については LED 照明を 100% 導入しており、空調についても適切な温度設定を行うことで電力利用量の削減に努めている。また、テナントとして入居している自社店舗の照明についても、当社が管理可能な範囲で LED 照明の導入を進めていく方針である。

### 【社会面】

#### ■ ダイバーシティ経営の推進と働きがいのある職場づくりへの取り組み

- 当社の 2023 年 11 月末時点の従業員数は 50 名(うち女性従業員 38 名)で、うち 60 歳以上の高齢者は 2 名(うち女性 0 名)となっている。女性従業員比率は 76.0%、高齢者従業員比率は 4.0%となっている。女性従業員の比率が高く、フロント業務や企画部門など様々な部署で活躍している。当社ではマネージャー以上を管理職としている。女性の管理職は 2023 年 10 月に 2 名の登用を行ったことから現在 3 名(女性管理職比率は 37.5%)となっているが、2028 年度までに更に 2 名の登用を行うことを目指している。高齢者従業員はまだ少ないが、定年は 65 歳で以降も 70 歳まで再雇用する規定を設けており、長く安心して働いてもらうことで、経験やノウハウなどを十分に活用していける体制を整えている。従業員のワークライフバランスの実現のために必要に応じてフレックスタイムや短時間労働などの勤務形態も可能となっており、現在 2 名は短時間労働で勤務している。有給休暇取得率の 2022 年度実績は約 70% と相応の水準となっており、今後もこの水準以上の取得率を維持する方針である。また、2022 年度の 1 人当たりの月平均時間外勤務時間は 11.2 時間で問題のない水準となっている。

- 当社は、今後、事業多角化と業容の拡大に併せて、人員の増加を図っていく方針であり、2028年度までに、15名以上の増員を行う予定であるが、増員の際にも、多様な人材が活躍できる、働きがいのある職場づくりを進めていくこととしている。その一環として、会社の発展と従業員の幸福を追求しながら、個人の幸福度と組織のパフォーマンスを両立させる目的で、商工中金が提供する「幸せデザインサーベイ」<sup>※3</sup>に取り組む予定である。



※3 幸せデザインサーベイ：幸せデザインサーベイは、従業員アンケートの実施により中小企業の幸せを可視化するサービス。会社の幸せを、組織としての「コミュニティ・コミュニケーション」、「チームパフォーマンス」、「マネジメント」と、個々の従業員の「カラダ」、「マインド(幸福度)」の5つの要素から構成。総合点を幸せ指数として算定する(100点満点)。

## ■ 社会貢献としての取り組み

- 当社は現在 CSR 活動として、認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン<sup>※4</sup>との連携を検討しており、国内外の貧困や差別を受けている子ども達への支援を行うべく、同団体への寄付をきっかけに、今後同団体と共に様々な取り組みを行っていく方針である。

※4 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン：フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、カナダにある「FREE THE CHILDREN」の日本支部である。東京都世田谷区南烏山に本部を置く日本の認定特定非営利活動法人であり、(1)人権の擁護又は平和の推進を図る活動(2)国際協力の活動(3)子どもの健全育成を図る活動を主な事業内容としている。

## 【経済面】

### ■ 地域経済の活性化に係る取り組み

- 当社の本社所在地である東京都中央区日本橋馬喰町と隣接する横山町及び東日本橋の地区は日本橋横山町・馬喰町問屋街と呼ばれ、大阪市中央区船場の井池筋の問屋街と並ぶ日本最大級のアパレル商品の問屋街である。数多くの商社や店舗が軒を並べて衣料品・ファッション雑貨・生活雑貨・文具をはじめとして生活用品を取り扱っており、日本全国の小売店のほか、海外からのバイヤーなども数多く訪れる。しかし、長引くアパレル業界の不況に加え、近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響による、店舗販売の大幅減少などで地域のアパレル産業は苦戦を続けている。当社は、「D2C×インフルエンサー」プラットフォームを利用することでアパレルの流通量を最大化し、地元のアパレル産業の活性化を図りたいと考えている。インフルエンサーとのマッチングにより商品の魅力を最大限に展開し、当社の EC サイト「BONJOUR SAGAN」や自社店舗による地域業者からの仕入れや受託販売、ZOZO や丸井、楽天といった有力な販売モールへの地域業者に対する出品代行サービスや委託販売に係るコンサルタントなどの業務の拡大を通じて地域産業の振興に貢献している。

また、当社は今後アパレル産業に留まらず、自社の行う S2P2C(Supplier to Person to Consumer)事業の対象を全国の様々な名産品に広げ、その流通の拡大に取り組むことで地域産業の



活性化に貢献していくことを計画しており、現在、十勝地方全体で取り組んでいる「フードバレーとかち」<sup>※5</sup>構想に参画し、当社の EC サイトを通じて地域の名産品を全国に販売することを検討している。

※5 フードバレーとかち：十勝地方の農林漁業団体、商工業団体、大学・試験研究機関、金融機関及び行政機関で組織される「フードバレーとかち推進協議会」が運営する「食」と「農林漁業」を柱とした地域産業政策である。十勝の特性・優位性や蓄積されてきた産業基盤を活用し、オール十勝で推進し産業振興に取り組んでいる。

### 3.包括的インパクト分析

#### UNEP FI のインパクトレーダー及び事業活動などを踏まえて特定したインパクト

|   |           |    |
|---|-----------|----|
| 入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質(一定の固有の特徴がニーズを満たす程度) |           |    |
| 水(アクセス)                                   | 食糧        | 住居 |
| 保健・衛生                                     | 教育        | 雇用 |
| エネルギー                                     | 移動手段      | 情報 |
| 文化・伝統                                     | 人格と人の安全保障 | 正義 |
| 強固な制度・平和・安定                               |           |    |
| 質(物理的・科学的構成・性質)の有効利用                      |           |    |
| 水(質)                                      | 大気        | 土壌 |
| 生物多様性と生態系サービス                             | 資源効率・安全性  | 気候 |
| 廃棄物                                       |           |    |
| 人と社会のための経済的価値創造                           |           |    |
| 包摂的で健全な経済                                 | 経済収束      |    |

(黄：ポジティブ増大 青：ネガティブ緩和 緑：ポジティブ/ネガティブ双方のインパクト領域を表示)

#### 【UNEP FI のインパクト分析ツールを用いた結果】

|             |   |
|-------------|---|
| 国際標準産業分類    | 手数料制または契約制による卸売業、織物、衣料及び履物卸売業、専門店による衣料、履物及び皮革製品小売業、通信販売またはインターネットによる小売業 |
| ポジティブ・インパクト | 保健・衛生、雇用、包摂的で健全な経済  |
| ネガティブ・インパクト | 雇用、水(質)、大気、生物多様性と生態系サービス、資源効率・安全性、気候、廃棄物、包摂的で健全な経済、経済収束                 |

#### 【当社の事業活動を踏まえ特定したインパクト】

##### ■ポジティブ・インパクト

| インパクト        | 取組内容   |
|--------------|--|
| 雇用、包摂的で健全な経済 | ➢ ダイバーシティ経営の推進(多様な人材の活用推進)                               |
| 雇用           | ➢ 新規雇用の創出(事業拡大に対応した雇用拡大)<br>➢ 「幸せデザインサーベイ」を活用した従業員幸福度の向上 |
| 資源効率・安全性、廃棄物 | ➢ 衣料品の再利用推進に係る取り組み                                       |
| 経済収束         | ➢ 地域経済の活性化に係る取り組み  |

## ■ネガティブ・インパクト(緩和の取組み)

| インパクト        | 取組内容   |
|--------------|--|
| 雇用           | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 働きやすい職場環境の整備(有給休暇取得の推進、時間外労働時間の抑制)</li> </ul>                     |
| 資源効率・安全性、廃棄物 | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 在庫削減、衣料品廃棄物削減のための取組み</li> <li>➤ 段ボールなどの包装資材を材質ごとにリサイクル</li> </ul> |

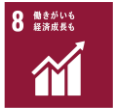
当社事業では現在医療やヘルスケアサービスなどに該当する取組みがないことから、UNEP FI のインパクト分析で発出された「保健・衛生」はポジティブ・インパクトとして特定していない。また、事業活動において水の利用はほとんどなく、CO<sub>2</sub> の排出量も限定的であること、また大気汚染や土壌汚染につながる取組みや生態系に影響を与えるような取組みも行っていないことから「水(質)」、「大気」、「生物多様性と生態系サービス」、「気候」をネガティブ・インパクトとして特定していない。また、「包摂的で健全な経済」、「経済収束」についても、低賃金労働やサプライチェーン上でのネガティブなインパクトを与える企業活動など該当する事象は見当たらないためネガティブ・インパクトとして特定していない。

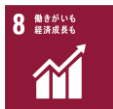
#### 4.本ファイナンスの実行に当たり特定したインパクトと設定した KPI 及び SDGs との関係性


Bleaf は商工中金と共同し、本ファイナンスにおける重要な以下の管理指標(以下、KPI)を設定した。設定した KPI のうち目標年度に達したものについては、再度の目標設定などを検討する。



##### 【ポジティブ・インパクト】

|                 |   |   |   |
|-----------------|---|---|---|
| 特定したインパクト       | 雇用、包摂的で健全な経済  |   |   |
| 取組内容(インパクト内容)   | ダイバーシティ経営の推進  |   |   |
| KPI             | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性従業員比率 76%以上を維持する。(2023 年 11 月現在 76.0% )</li> <li>● 2028 年度までに新たに女性管理職 2 名を登用する。(2023 年 11 月現在 3 名)</li> <li>● 65 歳以上の従業員の再雇用率を 100%とする。(2023 年 11 月現在該当者なし)</li> </ul>                   |   |   |
| KPI 達成に向けた取り組み  | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 多様な人材が働きやすい職場づくりを推進するとともに、さらに様々な職種で女性従業員が能力を発揮できる体制を整える。</li> <li>➢ 女性従業員向けの研修などの教育体制も整え、能力のある人材については積極的に管理職への登用を行う。</li> <li>➢ 65 歳以上で希望する従業員は原則全て再雇用し、高齢者の持つ経験やノウハウを積極的に活用する。</li> </ul> |   |   |
| 貢献する SDGs ターゲット | 5.1   | あらゆる場所における全ての女性及び女兒に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。  |  |
|                 | 5.5   | 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。                         |   |
|                 | 8.5   | 2030 年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。             |  |
|                 | 10.2  | 2030 年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。 |  |

|               |  |   |
|---------------|--|---|
| 特定したインパクト     | 雇用   |   |
| 取組内容(インパクト内容) | 新規事業を含む事業拡大及び業務平準化のための新規採用   |   |
| KPI           | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2028年度までに従業員を15名以上増加し、以降も事業の拡大にあわせ増員を行う。(2023年11月現在50名)</li> </ul>  |   |
| KPI達成に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ アパレル関連のほかに、当社のプラットフォームやビジネスフローを利用した新規事業を拡大することに伴い、従業員の新規採用を行う。</li> <li>➢ 既存事業を含め適正人員の確保により業務の平準化を図り、働きやすい職場環境を整備する。</li> </ul> |   |
| 貢献するSDGsターゲット | 8.3  | 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。 |
|               | 8.5  | 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。                 |
|               |  |       |

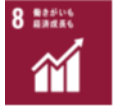
|               |  |   |
|---------------|--|---|
| 特定したインパクト     | 雇用   |   |
| 取組内容(インパクト内容) | 幸せデザインサーベイを活用した従業員幸福度の向上   |   |
| KPI           | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2024年度から幸せデザインサーベイを実施し、幸せ指数のポイントアップを目指す。</li> </ul>                             |   |
| KPI達成に向けた取り組み | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「幸せデザインサーベイ」を実施し、その結果について経営陣と従業員が対話し、従業員にとって満足度の高い、働きがいのある企業を目指していく。</li> </ul> |   |
| 貢献するSDGsターゲット | 8.5  | 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。             |
|               |  |  |

|  |      |  |   |
|--|------|--|---|
|  | 10.2 | 2030 年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。 |  |
|--|------|--|---|


|                 |  |  |   |
|-----------------|--|--|---|
| 特定したインパクト       | 資源効率・安全性、廃棄物   |  |   |
| 取組内容(インパクト内容)   | 衣料品の再利用促進に係る取り組み   |  |   |
| KPI             | ● 2024 年度までに本社及び直営店舗に衣料品のリサイクルボックスを設置し、実績、効果を確認したうえで、今後出店する店舗などへの設置拡大を図る。                              |  |   |
| KPI 達成に向けた取り組み  | ➢ 株式会社 ECOMMIT と連携し、2024 年度までに本社と直営店 3 店舗に回収ボックスを設置、当社と従業員の不要衣料品を回収するだけでなく、顧客の不要となった衣料品を引き取り、再利用を推進する。 |  |   |
| 貢献する SDGs ターゲット | 8.4  | 2030 年までに、世界の消費と生産における資源効率を漸進的に改善させ、先進国主導の下、持続可能な消費と生産に関する 10 年計画枠組みに従い、経済成長と環境悪化の分断を図る。 |  |
|                 | 12.2   | 2030 年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。  |  |
|                 | 12.5   | 2030 年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。                                       |   |

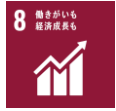

|               |   |  |  |
|---------------|---|--|--|
| 特定したインパクト     | 経済収束  |  |  |
| 取組内容(インパクト内容) | 地域経済の活性化に係る取り組み   |  |  |
| KPI           | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2028 年度までに、アパレル関連の販売やコンサルティングその他の業務の売上高を 2022 年度比 30%以上増加させる。(2022 年度実績 2,492 百万円)</li> <li>● 2028 年度までに、十勝地方の「フードバレーとかち」事業に参画し、十勝で生産される名産品を当社の EC サイトを通じて全国に</li> </ul> |  |  |



|                        |  |   |   |
|------------------------|--|---|---|
|                        | <b>販売する取り組みを開始する。</b>  |   |   |
| <b>KPI 達成に向けた取り組み</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 新規直営店や有力モールでの当社商品の拡販と地元メーカーの販売受託・代行事業の拡大などで売上増加を図る。</li> <li>➤ 当社のビジネスモデルやプラットフォームを活用することで十勝の名産品を効果的にアピールし、流通の拡大を図る。</li> </ul> |   |   |
| <b>貢献する SDGs ターゲット</b> | 8.2  | 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。 |  |
|                        | 8.9  | 2030 年までに、雇用創出、地方の文化振興・商品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。             |   |

【ネガティブ・インパクト】

|                        |   |   |   |
|------------------------|---|---|---|
| <b>特定したインパクト</b>       | <b>雇用</b>   |   |   |
| <b>取組内容(インパクト内容)</b>   | 働きやすい職場環境の整備  |   |   |
| <b>KPI</b>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>有給休暇取得率を 70%以上に維持する。(2022 年度実績 70%)</b></li> <li>● <b>1 人当たり平均時間外労働時間 11.5 時間以内を維持する。(2022 年度実績 11.2 時間)</b></li> </ul> |   |   |
| <b>KPI 達成に向けた取り組み</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 事業が拡大しても従業員の労働負担増にならないように、従業員の新規採用や部門ごとの適正な人員配置を実施する。また、従業員のワークライフバランスを実現するための勤務制度を積極的に活用する。</li> </ul>                    |   |   |
| <b>貢献する SDGs ターゲット</b> | 8.5   | 2030 年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。 |  |
|                        | 8.8   | 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。            |   |

|                 |  |  |   |
|-----------------|--|--|---|
| 特定したインパクト       | 資源効率・安全性、廃棄物   |  |   |
| 取組内容(インパクト内容)   | 廃棄衣料品の削減   |  |   |
| KPI             | ● 自社の衣料品廃棄物の排出 0 を維持する。(2022 年度実績 0kg)   |  |   |
| KPI 達成に向けた取り組み  | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 受注してからのメーカー宛発注の拡大、マーケティングの強化により在庫の適正化を図る。</li> <li>➢ 専門のリサイクル業者と連携し、当社内で発生した不要商品の100%再利用を継続する。</li> </ul> |  |   |
| 貢献する SDGs ターゲット | 8.4  | 2030 年までに、世界の消費と生産における資源効率を漸進的に改善させ、先進国主導の下、持続可能な消費と生産に関する 10 年計画枠組みに従い、経済成長と環境悪化の分断を図る。 |    |
|                 | 12.2   | 2030 年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。  |  |
|                 | 12.5   | 2030 年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。                                       |   |

## 5.サステナビリティ管理体制

Bleaf では、本ファイナンスに取り組むに当たり、大場代表取締役と金井取締役を中心に自社の事業活動とインパクトリーダー、SDGs における貢献などとの関連性について検討を行った。本ファイナンス実行後も、大場代表取締役が最高責任者、金井取締役が管理責任者となり関係各部と連携をとりながら KPI の達成に向けた取り組みを管理、推進していく。

|         |       |       |
|---------|-------|-------|
| (最高責任者) | 代表取締役 | 大場 正之 |
| (管理責任者) | 取締役   | 金井 一朗 |

## 6.モニタリング

本ファイナンスに取り組むに当たり設定した KPI の進捗状況は、Bleaf 並びに商工中金経済研究所が年 1 回以上の頻度で話し合う場を設け、その進捗状況を確認する。モニタリング期間中は、商工中金は KPI の達成のため適宜サポートを行う予定であり、事業環境の変化などにより当初設定した KPI が実状にそぐわなくなった場合は、Bleaf と協議して再設定を検討する。

## 7.総合評価

本件は UNEP FI の「ポジティブ・インパクト金融原則」に準拠した融資である。Bleaf は、上記の結果、本件融資期間を通じてポジティブな成果の発現とネガティブな影響の低減に努めることを確認した。また、商工中金は年に 1 回以上その成果を確認する。

本評価書に関する重要な説明

1. 本評価書は、商工中金経済研究所が商工中金から委託を受けて作成したもので、商工中金経済研究所が商工中金に対して提出するものです。
2. 本評価書の評価は、依頼者である商工中金及び申込者から供与された情報と商工中金経済研究所が独自に収集した情報に基づく、現時点での計画または状況に対する評価で、将来におけるポジティブな成果を保証するものではありません。また、商工中金経済研究所は本評価書を利用したことにより発生するいかなる費用または損害について一切責任を負いません。
3. 本評価を実施するに当たっては、国連環境計画金融イニシアティブ(UNEP FI)が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」に適合させるとともに、ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項(4)に基づき設置されたポジティブ・インパクト・ファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクト・ファイナンスの基本的考え方」に整合させながら実施しています。なお、株式会社日本格付研究所から、本ポジティブ・インパクト・ファイナンスに関する第三者意見書の提供を受けています。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社商工中金経済研究所

主任コンサルタント 波多野 美樹

〒105-0012

東京都港区芝大門 2 丁目 12 番 18 号 共生ビル

TEL: 03-3437-0182 FAX: 03-3437-0190